



西部教育局からのお役立ち情報

今月のトピック紹介版

6月号



すべての子どもに「できた」「わかった」を！
効果的な机間指導

すべての子どもに「できた」「わかった」を！
新しい学校生活様式に対応した
対話的な学習の工夫

すべての子どもに「できた」「わかった」を！
家庭学習の充実

単元到達度評価問題の活用
昨年度の課題から
指導のポイントを探る(6月)！

いじめ・不登校・問題行動等の未然防止
～新型コロナウイルスに負けないために～

「教育環境を整えましょう！」シリーズ
～ユニバーサルデザイン(UD)の視点から～
第1弾 「場の構造化」



ペアやグループでの活動が制限されている場合には、対話的な学習はできないのかな?



直接、向かい合って話すことだけが対話ではありません。

そもそも「対話的な学び」とは?



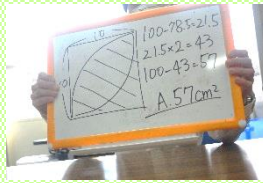
- ①対話を通して(手段)、自己の考えを広げ深める(目的)こと
 - ②子供同士だけではなく、教職員・地域の方々・先哲を相手とすることも有効
 - ③直接話すだけではなく、紙・資料・黒板・タブレット等のツールを用いることも有効
- 新型コロナウイルス感染症対応を考慮するとともに、様々な工夫が考えられます。



【グループでの対話が制限された中での工夫】

【例】ホワイトボードや白紙を用いて意見や考えを発表し、全体で共有します。

- ノートやワークシートを代用することもできます。
- 隣同士で見合ったり、ボードは机の上に置いたまま子供が移動して確認し合ったりすることも考えられます。



板書で活用!
全体に共有!



ボードを確認して終わりではなく、自分の意見や考えが変わったり、深まったりしたことを、子供自身が振り返る場面が必要です。

【全員の進捗状況や意思表示を確認する工夫】

【例】色の異なるカード(裏表で違う色のカードでも可)を用いることで、全ての子供の状況や意思を短時間で把握することができます。

- 1セットあれば、様々な教科や場面で活用することができます。
- 意思表示させたままで終わるのではなく、教師が内容等を具体的に聞き出し、それを全体で共有したり、個別に対応したりする必要があります。



- ◆わかりました。
- ◆できました。
- ◆賛成です。
- ◆アだと思います。



青



- ◆悩んでいます。
- ◆途中で。
- ◆どちらとも言えません。
- ◆イだと思います。



黄



- ◆わかりません。
- ◆できません。
- ◆反対です。
- ◆ウだと思います。



赤



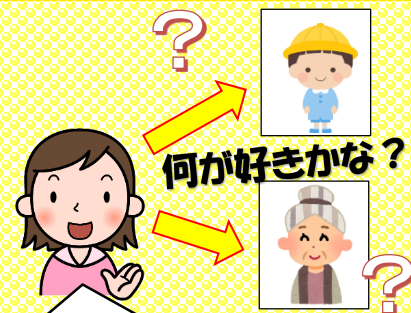
可否、賛否、選択等、教師の発問によって様々な活用が考えられます。

国語・外国語・外国語活動等

対話が目的となる学習での工夫

【例】写真や人形を目の前に置き、相手意識をもって発表や説明をしたり、コミュニケーションをとったりします。

→相手を子供自身が想定することで、主体性をもたせることができます。



何が好きかな?



「相手意識をもつこと」の必要性や重要性を教師が説明することが大事です。

Hi ○○○,
Do you like △△△?

新型コロナウイルス感染症対応の臨時休業等により、家庭学習を見つめなおす機会が増えました。子供にとって、「やらされる」学習ではなく、主体的に「やりたい」と思える学習となるよう、教師自身が家庭学習の目的を確認し、適切に指導を行っていくことが重要です。

1 家庭学習の目的を確認しましょう

- 例
- 学習習慣（自己管理能力）を身に付け、自ら学びに向かう姿を育てる。
 - **基礎的・基本的な知識・技能の定着や、応用力・活用力の育成を図る。**
 - 自分で目標や課題を見つけ、解決していく力を身に付けさせる。
 - 家庭生活・地域・社会に興味・関心を持ち、学習とつなげる。
 - 読書や図書館に親しむ姿を育てる。

2 目的に応じた指導を行いましょ

復習や予習で、基礎基本を定着させたいなあ。

【指導例】

- 「何でもよい」と全てを子供に任せるのではなく、発達段階や特性を見極めながら、具体的に指示する。
- 次の授業で必要な既習事項を遡って復習させ、授業で実際に活用することで、有用感を持たせる。

自己管理しながら学習する習慣を付けさせたいなあ。

【指導例】

- 「何のために勉強するのか」「なぜ家庭学習は必要なのか」等、子供の疑問や思いを話し合う場を持つ。
- 道徳や学級活動で、「望ましい生活習慣」や「自分に合った学習方法」について学習する。
- 学校や市町村が作成した手引き等を活用し、保護者と連携する。

実践例(小学校)「目的別による漢字練習」

正しい形や筆順の定着を目的とした漢字練習

とめ・はらい・はねや点画の形・長さ等を丁寧に書き写したり、正しい筆順で書いたりする練習をします。

様々な読みや用途を広げることを目的とした漢字練習

様々な熟語で用途を広げます。同じ音訓や形が似ている漢字は意識的に注釈を加えます。

「学力向上を支える基盤づくりに向けて」(H30.3月鳥取県教育委員会)
→小中学校課HPより閲覧可

実践例(中学校) 学級活動

自分合った学習方法を考えよう (学級活動(30分))

学習意欲の向上 学習方法について互いに意見交換を行いながら、生徒一人一人が自分に合った学習方法を考え、学習意欲を高める。

- ①事前の指導と生徒の活動
 - アンケートを実施して生徒の実態を把握します。
 - 学習に関するアンケート調査を実施し、結果を共有します。
 - 「朝の会」や「朝の会」の時間を利用して、アンケートの結果を共有します。
- ②本時の活動(個人として問題解決の方法を話し合う)
 - 学級全体で問題意識の共有を促します。
 - アンケートの結果を共有し、学習意欲の向上を図ります。
 - 「朝の会」や「朝の会」の時間を利用して、アンケートの結果を共有します。
- ③事後の振り返り
 - 教師が、個々の生徒が共通に解決すべき問題として「朝の会」を決めます。
 - アンケート調査の結果を行い、活動テーマを設定します。(注:朝の会、朝の会)

「学級・学校文化を創る特別活動(中学校編)」
→国立教育政策研究所HPより閲覧可

3 点検・評価で子供のやる気を喚起しましょう

- 提出されたノートやプリントには必ず目を通し、早目に返却しましょう。
- できる限り教師の言葉を記入し、頑張りを認めたり対話をしたりしましょう。
- 家庭学習の内容を授業の導入や終末で取り上げましょう。



ノートやプリントだからこぞできる対話もあります。

「小学生の時に覚えた。厚い本です」

4 学校全体で情報を共有しましょう

- 教師によって、家庭学習の量や内容に差が生じることがあります。その差が大きくなると、子供や保護者の不安や不信感につながる場合があるので、学校全体で情報共有することが重要です。
- 中学校では、定期テスト前(特に学期末テスト)に複数の教科が重なり、課題の量が膨大になりがちです。事前に学年団で話し合ったり、担任と教科担当とが連携を図ったりして、適切な量を心がけましょう。

第4学年「垂直・平行と四角形」

5 だいすけさんは下の図を使って、ひろしさんの家から店までの近道を考えています。

○ 道路ア、イ、ウは平行です。
○ 道路オ、カ、キは平行です。
○ 道路ア、イ、ウは、それぞれ道路エに垂直です。
○ 道路ア、イ、ウは、それぞれ道路ウに垂直です。

（単元到達度評価問題 4年 6月 より）

E→F→Gの順に進む道のりと、E→H→Gの順に進む道のりが同じになることを説明する問題です。
授業では、与えられた図形の特徴を捉えるだけでなく、身の回りから図形を見つけたり、特徴を説明し合ったりする活動を取り入れることが大切です。

構成要素（辺の長さや角）に着目して、図形の特徴や作図方法を関連させながら理解を深める。

ものさしがないから、道のりははかれないよ！

あれ？でも、これって、平行四角形じゃないかな？



図形の構成要素に着目するための教師の問い

どうして平行四角形だといえるのかな？

道路アとウ、道路オとキは、それぞれ平行だよ。

つまり、向かい合った2組の辺が平行になっているから、平行四角形だといえます。

そういえば、平行四角形だと、向かい合う辺の長さは等しくなるよ。

そうか！平行四角形なら、ものさしではからなくても、道のりの長さが同じということがわかるね！

発見！

他にも、平行四角形になるところがあるよ。

ということは、間の道を通っても、道のりの長さは同じになるのだね。

図形の特徴を知っていると、身の回りから図形を見つけたり、問題を解決したりすることができるね。

第6学年「分数×分数」

3 あやこさんとしげるさんは、次の問題を考えています。

1dLで、板を $\frac{4}{5}$ mぬれるペンキがあります。このペンキ $\frac{3}{4}$ dLでは板を何mぬれますか

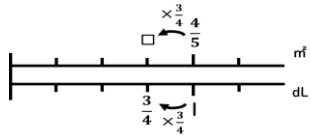
(3) $\frac{3}{4}$ dLでぬれる板の面積に色をぬりましょう。(答え1点)

（単元到達度評価問題 6年 6月 より）

分数の意味や表現に着目して計算の仕方を考えることは、抽象度が高く、理解が難しい内容です。そのため、教科書でも、分数のかけ算の意味理解の場面において、「2本の数直線」と「面積図」が扱われています。※令和元年度7月お役立ち情報「図をもとに立式の根拠を説明する力をつける」も、ぜひ御参照ください。

式と図を関連させながら、式が表す意味を理解する。

ぬれる面積とペンキの量との関係を、2本の数直線に表したよ。



式に表して計算すると、 $\frac{4}{5} \times \frac{3}{4} = \frac{12}{20}$ になるね。

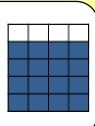
分母の20や分子の12は何の数なのかな？



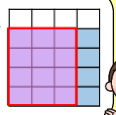
式と図を関連させて理解させるための教師の働きかけ

式の表す意味を図で確かめながら説明してみましょう。

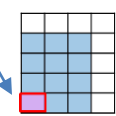
まず、1dLで $\frac{4}{5}$ m²ぬれる面積を図に表すと...



そのうちの $\frac{3}{4}$ にあたる面積だから...



1m²を20個に分けた1つ $\frac{1}{20}$ m²の12個分にあたる面積をぬることができるといことだね。



そうか。だから、 $\frac{4}{5} \times \frac{3}{4} = \frac{12}{20}$ になるんだね。

面積図を使うと、式の意味や答えがあっているかどうかを確認することができるね。

第5学年「小数のわり算」

3 答えが、 $4.8 \div 0.8$ の式で求められる問題を、下のアからエまでの中からすべて選んで、その記号を書きましょう。
(答え完答2点)

- ア 1mの重さが4.8kgの木のぼうがあります。この木のぼう0.8mの重さは何kgですか。
- イ 0.8Lでかべを4.8mlぬることができるペンキがあります。このペンキ1Lでは、かべを何mlぬることができますか。
- ウ 赤いテープの長さは4.8mです。白いテープの長さは、赤いテープの長さの0.8倍です。白いテープの長さは何mですか。
- エ 長さが4.8mのリボンを0.8mずつ切っていきます。0.8mのリボンは何本できますか。

(単元到達度評価問題 5年 6月 より)

新しい教科書では、本単元だけでなく、数量関係を捉える問題において、「2本の数直線」などの図を使って、立式したり式の意味を説明したりする活動が扱われています。



答えはエです。
同じ長さで分けるから式は、 $4.8 \div 0.8$ になります。

でも、「すべて」と書いてあるから他にもあるのではないかな？



うはかけ算の式になると思うけど、アとイはどんな式になるのか、よくわからないな。

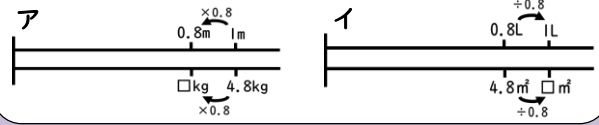


図を根拠に立式するための教師の働きかけ

どんな式になるのかな。
図に表して考えてみましょう。



アとイを図に表すと次のようになります。



2本の数直線に表したとき、矢印が1から出発している場合はかけ算で、1に向かっている場合は、わり算になりそうだよ。



アは1の0.8倍にあたる量をもとめるから 4.8×0.8 のかけ算、イは1にあたる量を求めるから $4.8 \div 0.8$ のわり算になるね。



なるほど、イもわり算の式になるんだね。
図に表すと、どんな式になるかわかりやすくなるね。

**図は立式の根拠！
問題文の数量関係を的確に捉えて
図に表す力を付ける！**



問題の数量関係を図に表していく過程も全体で共有しましょう。それが、「自力で図に表す力」を育てることにつながります。



※平成30年6月お役立ち情報
「全員が主役になる授業づくり①」より抜粋

ポイント1 数直線と目盛りを入れた図を用意し、発表者が図にかき入れながら説明できるようにする。



図をかきながら説明してください。
まず、どこにどんな数字が入りますか？

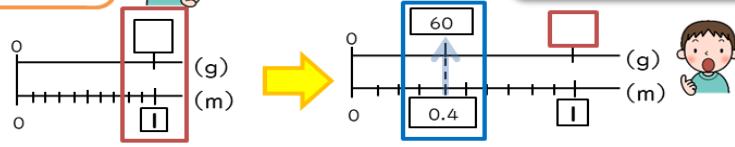
教師が準備した図



1mあたりの重さ□gを1と見ます。

0.4mの重さが60gです。

◇何を1と見ているか？ ◇0.4や60をこの図のどこにかければよいのか？等、説明を聞く視点を聞き手に与えることが理解を深めることにつながります。



この図から、□gを1と見たときの0.4にあたる重さが60gであることが分かります。

ポイント2 図の中の数字の意味について改めて聞き手に問う。



◇Aさん(発表者)は、何を1と見たのですか？
◇60と0.4は何を表していますか？
◇この図から分かることをAさん(発表者)と同じように言えますか？



例えば「Aさん(発表者)の言ったことを言えますか？」と数人に聞いた後、ペアやグループで自分の言葉で言えるか確認(全員アウトプット)することで聞き手も主役となることが出来ます。

☆全員アウトプットすることで定着を図るために、指導事項を明確にして、導入をコンパクトにするなど授業後半に時間をかけることができるようタイムマネジメントすることも大切です。

図、式、言葉を関連づけ、確かな理解につなげることが大切です！

いじめ・不登校・問題行動等の未然防止 ～新型コロナウイルスに負けないために～

西部教育局
お役立ち情報
令和2年 6月号

新型コロナウイルスによるストレスには、以下のような特徴があります。

- ・不確かな情報が流れやすく、不安や緊張感が高まりやすい。
- ・衛生面で過度に神経質になりやすい。
- ・行動制限等により、生活リズムが乱れたり、友人等とのつながりが切れたような気になりやすい。

まずは、チェックしてみましょう

【小学校】

- イライラしている
- 普段以上に甘える
- そわそわと落ち着かない
- 幼い頃の癖がでる
- 給食を残すことが多くなる
- 忘れ物をよくする
- 友達と遊ばなくなる
- 教師の注意をひきたがるなど



最近、
こんな子供たちの姿は
ありませんか？



【中学校】

- 体調不良を訴える
- 感情の起伏が激しい
- 「夜寝れない」と言っている
- 健康を気にかけない
- 給食を残すことが多くなる
- やる気が見られない
- 友達から離れようとする
- 様々な情報に神経質になるなど

ストレスを感じる子供たちへの対応（例）

対応①

子供に正しい情報を伝える

- ★ 正確な情報（信頼できる情報）を得られるように手助けをする。
- ★ 「自分の健康は自分で守る」という意識を持てるような話をする。
- ★ 人の持っている強さや回復力も伝える。

特に子供はテレビやネットなどから繰り返し過激な情報を聞くことで、心理的な影響を受けています。**情報に気持ちが振り回されないようにすることが大切です。**

対応②

子供の気持ちを尊重する

- ★ 子供の話を聞き、ニーズや心配事を確認する。
- ★ 不安や悲しみ、苛立ち、怒りなどがあるのは自然であることを伝える。
- ★ 子供の意見に「どうしてそう思うのか」と尋ね、子供の思考プロセスを理解しておく。

子供たちの話をじっくり聞き、子供たちが不安や悲しみに気付いて誰かに話したり、自分の感情を表現したりできる環境を整えましょう。

また、状況に応じて、**養護教諭やスクールカウンセラーと連携したり、医療機関等の専門機関へ相談することも大切です。**

【その他の効果的な関わり（例）】

- ・子供のリラックス法を教師と一緒に考える・・・読書、音楽鑑賞等
- ・自宅での役割を保護者と一緒に決めて、達成感や責任感を育む・・・ごみ捨て、清掃等

先生方自身も対応等で頑張りすぎて、気付かないうちに疲れやストレスがたまっています。やる気が出なかったり、イライラしたりした時には、自分を責めたり、一人で抱え込んだりせず、早めに管理職や周りの同僚、専門機関に相談しましょう。

～参考資料～

【小・中・高等学校教師用】 保健教育指導資料（日常の保健の指導）

新型コロナウイルス感染症の予防

～子供たちが正しく理解し、実践できることを目指して～

本資料の活用について

新型コロナウイルス感染症が全国的に感染拡大する中、子供たちが健康で安全な生活を送れるよう、各学校において指導の充実を図ることが求められています。
そこで本資料では、子供たちが新型コロナウイルス感染症の予防について正しく理解し、適切な行動をとれるよう、日常の指導における「ねらい」や「指導内容」を具体的に示しました。
各学校においては、これらの指導例を有効に活用し、小・中・高等学校それぞれの子供たちの発達段階を踏まえた指導を工夫されまようお願いします。

- 指導例① 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策
- 指導例② 感染症の予防1（手洗い）
- 指導例③ 感染症の予防2（咳エチケット）
- 指導例④ 感染症の予防3（3つの密）
- 指導例⑤ 正しい情報の収集
- 指導例⑥ 新型コロナウイルス感染症に関連する差別や偏見

令和2年4月
文部科学省





特別支援教育ほっと通信



「教室環境を整えましょう!」シリーズ
～ユニバーサルデザイン(UD)の視点から～
第1弾「場の構造化」

令和2年6月
西部教育局

教室環境が
乱れていると…



日々の生活が
乱れてくる



子どもたちの
心が
荒れてくる



学習に集中
しにくくなる



こうならないためには…

まずは、

「場の構造化」を徹底しましょう!



具体的には… どのどこに何が
どこに何があるのか、どこにどう置くのかを明確にすること

【小学校の例】



ビニールテープ等で置くものの
場所を表示する。

ロッカーや棚の上に余分なものを
置かない。雑然とさせない。



全教室で意識しましょう!

片付いた状態が「普通」「あたりまえ」と
思える環境が大切です!

先生方が
「よりよい行動モデル」です!



【ポイント】

- ・基本的に、物は同じ場所に片付ける。
- ・個人のスペースは、定期的な点検を習慣化する。
- ・小さな破損もすぐに直す。(机や椅子の名前シール等も重要)
- ・ unnecessaryな物や所定の場所以外にある物は、すぐに片付ける。

シールで印をする。

置き方の手本を提示する。